

高知県健康経営事例紹介
高知家健康経営アワード2019受賞

(株)四国パイプクリーナー



社会のライフラインを守るように
社員全員の健康を守っていく



代表取締役 玉置 大輔氏

かけがえのない社員の
健康を守っていききたい

弊社は社員16名の小さな会社です。行っている業務は特殊なものが多く、専門の資格を持っていないとできない仕事ばかりです。当然1人でも体調不良で欠勤や不在になると、会社にとって大きな痛手になります。社員1人ひとりの健康は会社の存続に直結しており、健康経営を重要視することはごく自然でとても大事なことだと思っています。

取り組みの
きっかけ

健康の維持管理への考えは
自然な流れで

四国パイプクリーナーは、管路施設の清掃、調査、修繕・改築や貯水槽の清掃など、“ライフラインドクター”を業務としています。日常生活の維持管理の大切さを知る会社として、社員全員の健康維持への取り組みは自然の流れでした。

取り組みの
内容

高知家健康パスポートを最大限活用

定期健診の受診はもちろん、ノー残業デーの設置やスポーツイベントなどを行いました。推移や結果を可視化することが重要だと考え、高知家健康パスポートアプリを活用し、毎日の歩数をはじめ、体重や血圧などを記録し、ランクアップすることでインセンティブを支給しました。

取り組みの
成果

自発的に健康活動に
取り組む社員が増加!

各測定の結果が習慣づけられるまで時間は掛かりましたが、チェック用紙の作成、測定促進の掲示を行うことで克服しました。自発的にジム通いやトレーニング、健康を意識した食生活を心がける社員も出てきました。現在、高知家健康パスポートのマイスター取得者が8名なので、もっと人数を増やしていきたいと思っています。同アプリ内で開催されるグループイベントにも積極的に参加し、今では社員が一致団結して上位を目指そうと盛り上がっています。



【会社データ】

- 業務内容:維持管理業ほか
 - 創業:1970(昭和45)年10月
 - 社員数:16人
- TEL.088-882-1192
FAX.088-884-2694



公式WEBサイト

今後の目標

プライベートでも健康的な生活が
できるようにフォロー

これまでの取り組みで、社員一人ひとりが自らの体調の変化に留意し、積極的に体も動かそうという意識の高まりを実感しています。その一方、食生活の改善や喫煙者の減煙&禁煙の推進は指導が難しく、あまりカバーできていないのではと思います。勤務中もプライベートでも健康的な生活ができるようフォローしていきたいです。